

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。**前年度又は、前回の外部評価後にたてた目標でかまいません。**

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	急変や事故発生時の各職員の初期対応力について一定の実践力を保つ平準化がなされていない。	急変や事故発生時の対応について、マニュアルを実践できるよう、実践力の育成に務める。	応急処置や初期対応について、定期的実践を含めた研修とマニュアル確認、一定の実践力があるか評価を実施する。	12ヶ月
2	5	事業所と地域との関りがコロナ渦後であっても薄い。	コロナ前に交流のあった保育園や小学校、コミュニティセンターとの交流再開を行うと共に新たな地域資源との交流を行う。	保育園、小学校は都合が合えば再開。コミュニティセンターの文化祭に参加する。町や社協はもちろんのこと、関連機関との連携・共同事業への積極的参加。	12ヶ月
3	35	消防避難誘導訓練に消防署、役場の方は参加しているが、地域の方の参加がないと役場から指摘されている。	消防避難誘導訓練の日程調整し、町内の方に参加して頂く。	近隣住民、地域の消防団に声掛け行い、日程調整して参加して頂く。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。